

パウダーテック株式会社

2025年度 第3四半期 決算補足説明資料

2026年2月10日

- 2025年度 3Q決算の概要（2024年度3Q比）
- 売上高・損益推移
- 2025年度 3Q累計経常利益（2024年度3Q比）

※本資料中の金額は、特に記載のないものを除き、百万円未満切捨てで表示しております

2025年度 3Q決算の概要（2024年度3Q比）

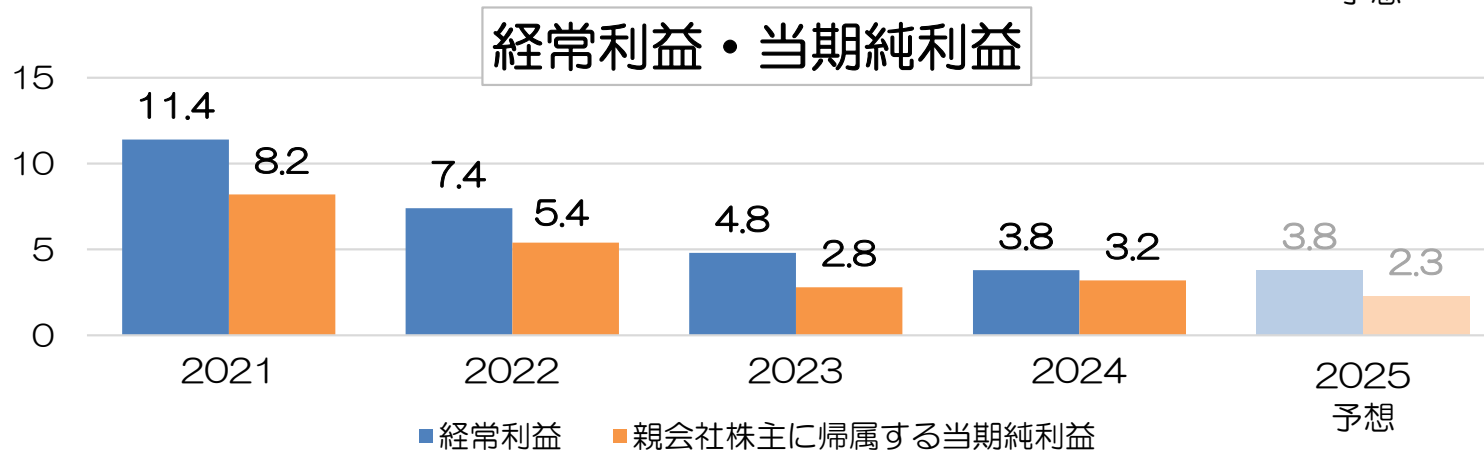
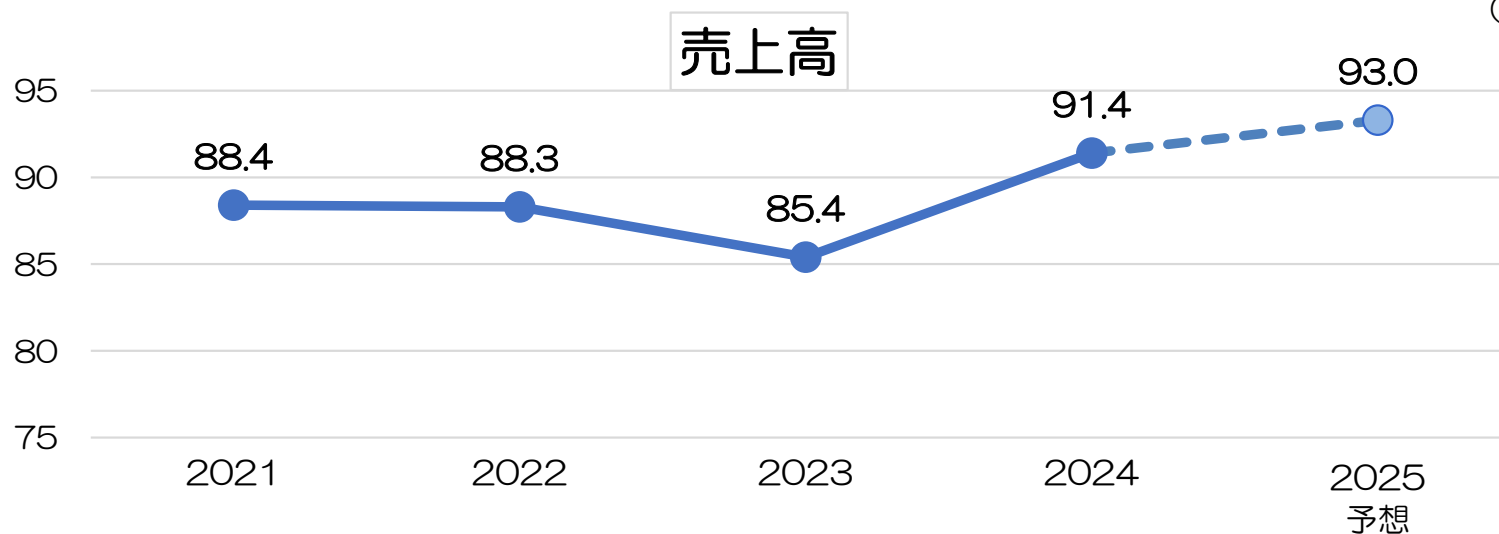
- 主力製品である電子写真用キャリアを含む機能性材料の販売数量は、前年同期比で微減となったものの、注力している高付加価値製品は伸長いたしました
- 損益面では、原材料価格の高騰が続く中、販売価格適正化や原価低減の強化に加え、出荷時期の変動に伴う一時的な在庫増加も寄与し、営業利益、経常利益は増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、25中計で計画したグランドデザインに基づいて工場内を整備し、不要設備の撤去などの特別損失を計上したことから減益となりました
- 2025年度の業績予想に変更はありません

(単位：億円)

	第3四半期連結期間		
	2025 実績	2024 実績	増減 (25-24) 下段増減率
売上高	66.2	69.7	▲ 3.4 ▲ 4.9 %
営業利益	2.5	2.3	0.2 9.5 %
経常利益	2.9	2.9	0.0 0.9 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1.7	1.8	▲ 0.1 ▲ 10.0 %

通期業績予想		
2025 今回予想	2025 前回予想	増減 (今回－前回)
93.0	93.0	0.0 0.0%
3.6	3.6	0.0 0.0%
3.8	3.8	0.0 0.0%
2.3	2.3	0.0 0.0%

(単位：億円)

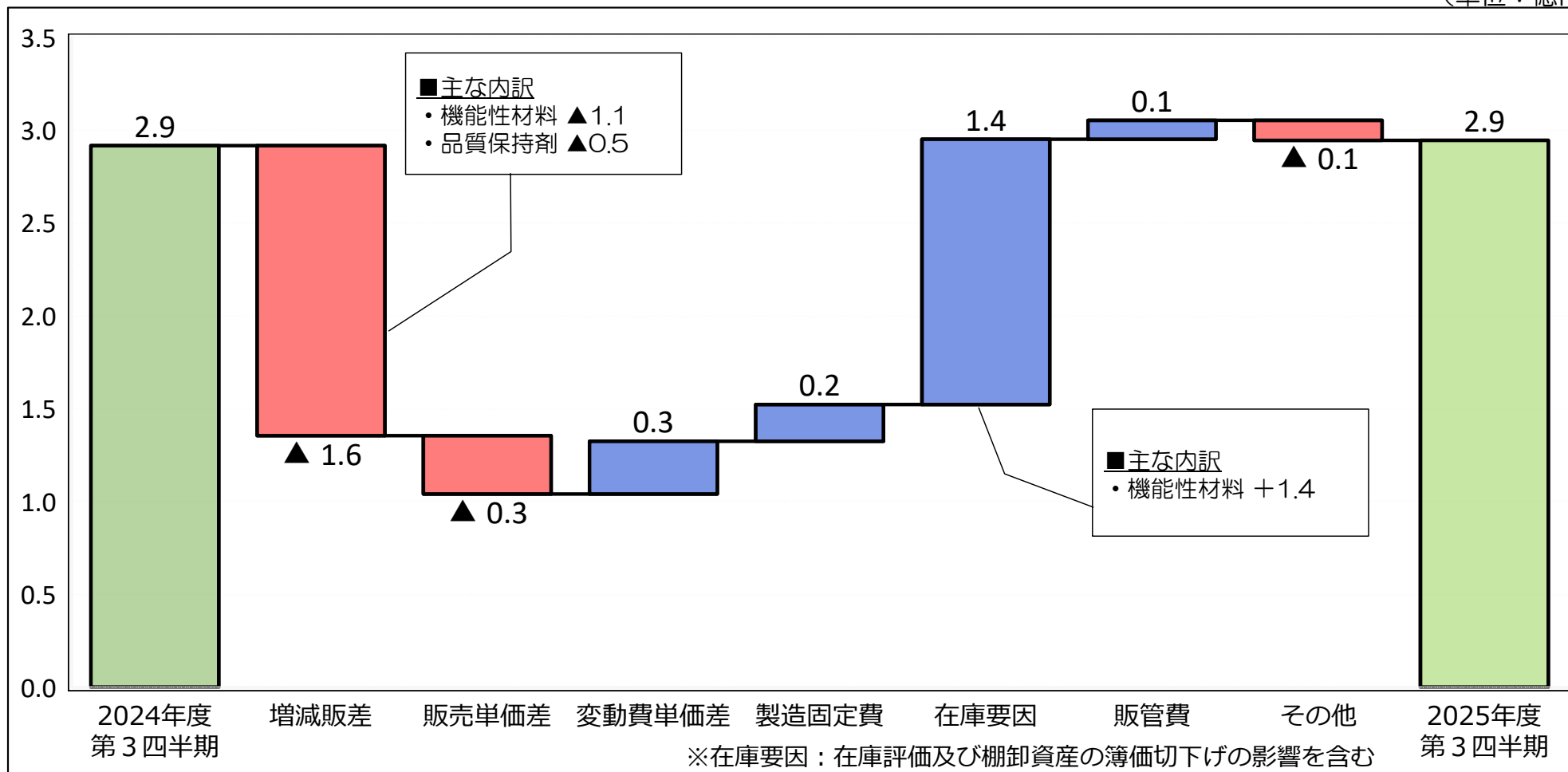


	2021	2022	2023	2024	2025 予想
1 株当たり配当額 (円)	80	80	90	100	100
連結配当性向 (%)	28.3	42.6	92.9	91.1	126.1
DOE (株主資本配当率/%)	1.9	1.9	2.1	2.3	2.3

2025年度 3Q累計経常利益（2024年度 3Q比）

- 機能性材料のうち、新規機能性材料製品は高付加価値製品の増加に伴い増収となりましたが、電子写真用キャリアは製品構成変化の影響で減収となりました
- 原材料価格高騰や人材投資の一環としての賃金改善といった原価上昇要因を、販売価格適正化や原価低減に加え、出荷時期の変動に伴う一時的な在庫増加の寄与などがカバーし、前年同期並の経常利益となりました

（単位：億円）



本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。

実際の業績等は、地政学的リスクの動向、主要市場の経済環境、エネルギー・為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願い致します。

本資料を利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。